



夏ですね！梅雨の季節ですね！雨音を聞きながら「**どんな本を読もうかな？**」なんて迷っている人のためにピッタリの本を紹介するぞ！雨で外に出られないときは、たくさん読書をしましょうね。

## 「Ball in the Field」 = 「野球」 野原で野球をしようぜ！！

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、春に予定されていた高校生のスポーツイベントの殆どが中止になってしまいました。本校野球部の出場が決まっていた「第92回選抜高校野球大会」も中止になりました。春の風物詩である「センバツ」がなかったことで、改めて我々日本人が「野球」というスポーツをどれだけ愛しているのかを痛感しました。

そんな時一人の俳人を思い浮かべました。「**正岡子規**」です。子規は自らの幼名である「升（のぼる）」にちなんで「**野球（のぼーる）**」という雅号を用いていたほど野球を愛した俳人です。

随筆集『筆まかせ 抄』では「我々ボール狂には忽（たちま）ちそれが目につきて、ここにてボールを打ちたらんにはと思へり」と綴り、「春風や まりを投げたき 草の原」と「野球」への思いを詠んでいます。また「ベース、ボールほど愉快にてみちたる戦争は他になかるべし」と野球愛を表現しています。外出が思うようにできなかったこの春、『もともと、野球と草原は切っても切れない関係にある。ベースボールを野球と訳した一高野球部の中馬庚（ちゅうま・かのえ）は原書の「Ball in the Field」から着想を得たという。野原の中の白球、これが野球の原風景である。』（「内田雅也の追球」より）という「野球」への思いが心に響きます。



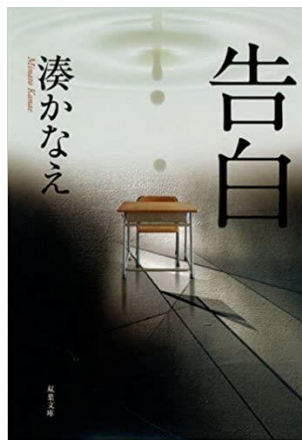
## あなた心には何が残りましたか？

湊かなえの2作品を紹介するぞ。どちらの作品も読み終わった後に「あなたの心には何が残りましたか？」と尋ねたくなるような作品だ。是非読んで欲しい。（**今月には新作「カケラ」が入荷予定だ！**）

『落日』は、「新人脚本家の甲斐千尋は、新進気鋭の映画監督長谷部香から、新作の相談を受けた。『笹塚町一家殺害事件』引きこもりの男性が高校生の妹を自宅で刺殺後、放火して両親も死に至らしめた。15年前に起きた、判決も確定しているこの事件を手がけたいという。笹塚町は千尋の生まれ故郷だった。この事件を、香は何故撮りたいのか。千尋はどう向き合うのか。“真実”とは、“救い”とは、そして、“表現する”ということ。絶望の深淵を見た人々の祈りと再生の物語だ。」

『告白』は、「『愛美は死にました。しかし事故ではありません。このクラスの生徒に殺されたのです』我が子を校内で亡くした中学校の女性教師によるホームルームでの告白から、この物語は始まる。語り手が『級友』『犯人』『犯人の家族』と次々と変わり、次第に事件の全体像が浮き彫りにされていく。衝撃的なラストが待っている。映画化もされているぞ。」

この2作品以外にもたくさん面白い本がラインナップしている！ 早く図書館においでよ！！



## 新任の先生を紹介するぞ！理系なのに歴史大好き！「栗原 あかね」先生！！

担当教科は「数学」なんだ。苦手な人はどんどん質問に行こう。趣味・特技は「ドライブ」と「料理」なんだって。どんな料理が得意なのかな？

みんなへのコメントがあるぞ「**大変な状況ですが、一緒に楽しい学校生活を送りましょう！ よろしくお祈りします。**」 図書館からは「心に残った1冊」を聞いてみました。「『ハリポッター賢者の石』ハリポットの冒険にワクワクしてしまいました。それと北方謙三の『水滸伝』が大好きでした。梁山泊に集う英傑たちの物語にハラハラドキドキしました。」

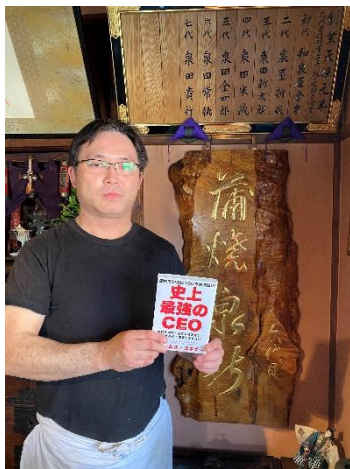
# この季節はやっぱり「名探偵コナン」だ！

「ダ・ヴィンチ6月号」の特集は『名探偵コナン』だ！今回は「赤井家プロフィール」に注目。「母はMI6の諜報員で、長男はFBI所属の凄腕スナイパー。次男は将棋の六冠王、末っ子は女子高校生探偵で截拳道（ツークド）の使い手と、工藤一家の負けず劣らず凄まじい肩書と実力を持つ赤井ファミリー。しかし兄妹全員の苗字が異なるうえ、母と思しき女性は小さな少女と、いまだ謎だらけ。さらに灰原哀＝宮野志保の一家とのかかわりが深いことも判明し、物語の深部にどんどん絡んでくる彼らは、いったい何者なのか？他のキャラクターとの関わり（Connection）もふくめ、徹底ファイル！」しているので「コナン・ファン」はみのがせないぞ！「英語版 名探偵コナン」が読みたい人はカウンターに相談してね！



## 自分を信じること、そして信じた味を追求することが大切！

桐生市の老舗うなぎ屋「泉新」の7代目「泉田貴行」さんの登場です。「泉新」は桐生所縁の作家「坂口安吾」が愛した店としても知られています。老舗を継いだ先輩からどんなアドバイスが聞けるのでしょうか。



Q：どんな高校生活でしたか？（泉田さんは平成5年度の卒業生です）

A：個性的な子が多くて楽しかったですね。厳しい先生が多かったですが、たくさん事を学びました。担任もそれぞれ特色があって良かったですよ。

Q：老舗を継いだ時の心構えを聞かせてください。

A：最初は大変かなって思ったけど、**自分を信じる**ことが大切だと思いました。料理に変わりはないので、時代にあった自分の味を美味しいと言ってくれる人のために精進しています。

Q：社会人になる後輩たちに何かアドバイスをお願いします。

A：若い時は大変なことが多いけど、**続けることが大切**です。そこで身に着けたことが、やがて自分を助け前へ進む力になるんだと思います。

Q：後輩たちへの「オススメの1冊」を紹介して下さい。

A：「**史上最強のCEO**」です。自分の足りないところを明確にし、自分のリーダーシップを高め、周りから信頼される経営者を目指す。料理を作るだけでなく、経営の大切さを教えてくれる1冊です。

## 2021年度 入試制度の変更に対応！「専門書」を読もう！

これまで「机」と「F&8・9番の棚」の間に回転式の文庫棚があり、狭くて真っ直ぐ通り抜けることが出来ませんでした。とても不便で、「探究」や「総合探究」の授業などクラスで図書館を使う時には混雑してしまいました。棚の位置を変えて通り抜けが出来るようにするとともに、「**進路**」に関する資料の充実のために「蛍雪時代」と「大学のパンフレット」を配置しました。図書館内で自由に閲覧できますので、たくさん活用して下さいね。

また、利用されずにほこりをかぶったまま放置されていた大きなブラウン管テレビが置かれていた棚にも「大学のパンフレット」を配置しました。こちらでも自由に閲覧することが出来ます。2021年度（現在の高校3年生）から新しい入試制度になります。

文科省は「思考力や表現力をより必要とする長文の記述式や小論文、面接や討論など、試験の方法を多様化し、教科学習に限らず、高校時代の経験を参考にする選抜を増やしてほしい」としており、AO入試や推薦入試が拡大するとともに討論形式・専門的な知識を問う面接が主流になります。これまでの人物を見る面接ではなく、専門的な知識があるかどうかを問われるのです。入試制度の変更に対応するためには「**図書館**」の資料を利用することが不可欠になるわけです。既に都会の高校生は「参考書」ではなく「**専門書**」を手に入れていますよ。

